

令和4年度事業報告書  
令和4年1月1日から令和4年12月31日まで  
(特定非営利活動法人T O S S鳥取)

1 事業の成果

・百人一首は何百年もの長い歴史をくぐり抜けてきた日本の誇るべき伝統文化である。これに工夫を加え、誰にでもわかりやすく、覚えやすくした五色百人一首。その大会を実施した。日頃取り組んでいる五色百人一首の成果を試したり、いろいろな学校のたくさんの友だちと楽しんだりすることができた。今年度はコロナ感染予防のため人数を50人に限定した。また、全員マスク着用し、フェイスシールドをつけて行った。毎年続け今年で第19回となった。百人一首への興味がさらに高まってきた。

・地域の子どもたちに向けての交流体験事業を行った。私たちは、ふるさとに誇りと愛着を持ち、ふるさとを担う子どもたちを育てたいと願っている。地域のよさや素晴らしさを体験し実感できるような場を設定し、集まった子どもたちが交流を深めながら、自分たちの地域の良さを感じてほしいと考えて実施している。今年度で、6回目になる。鳥取県内の市町村6カ所で行った。鳥取市、智頭町、三朝町、湯梨浜町泊、日南町、南部町の6カ所で活動した。今年もコロナ感染予防のため、十分な感染対策を行い、実施した。どの講座も充実した活動ができた。子どもたちも保護者も鳥取県の良さを実感し、大変喜んでいた。

年度初めの1月は、令和3年度の「鳥取県子ども観光大使大会」を実施した。県内各地で実施した講座のまとめとして、参加した子どもたちに発表をしてもらった。そして「鳥取県子ども観光大使」の認定証を渡した。

・令和新時代創造県民運動の活動として、子どもと保護者のための「親守詩を作って地域を盛り上げよう」の事業を実施した。親が子を思って詠う詩が子守歌である。その逆に子が親を思って詠う詩が親守詩である。親守詩を全県から募集した。幼児から、小学生、中学生、高校生、大学生、一般の大人まで1145点の応募総数であった。日頃なかなか言えない家族への思いや感謝を作文や詩にすることで、改めて親子の絆、家族の絆を深めることが出来たと思う。ほっこりする作品ばかりであった。その中から、優秀作品を選び、12月に親守詩鳥取県大会を開催した。感染対策をしっかり行って実施した。

親守詩大会では、親子の絆を深める模擬授業も行い、子どもたちの心に響いた。また、親子交流体験授業も行った。多くの参加者が心に残る親守詩大会だったと感想に書いていた。これからも応募していきたいといううれしい感想もあった。子どもたちの健全育成にも効果ある活動であった。

・教育関係者を対象にして、指導者として指導技術の向上を図るための研修を実施した。最先端の教育情報や効果のある教育の方法を学び、教育に関する研究ができた。コロナ禍の中、ハイブリッドで研修を行った。教育に必要な技術を学ぶ体験活動を通して、指導法を身につけることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
子どものための伝統文化伝承事業	五色百人一首大会の開催	2月27日	ハワイ・アロハホール	15人	鳥取県内の子ども 50人	63
子どものための学習支援事業	鳥取県子ども観光大使大会	1月23日	倉吉交流プラザ	13人	鳥取県内の児童23名 保護者21名	25,
		鳥取県子ども観光大使講座	6月26日	三朝ふるさと健康織り体験	6人	鳥取県内の児童15名 保護者11名
	7月3日	鳥取コナン空港	7人	児童26名 保護者18名		
	7月10日	日南町美術館	5人	児童16名 保護者13名		
	7月24日	潮風の丘とまりグラウンドゴルフ体験	5人	児童13名 保護者10名		
	令和新時代創造県民運動	8月5日	智頭森林組合	6人	児童10名 保護者7名	181,
	親守詩を作って地域を盛り上げよう	8月28日	とっとり花回廊寄せ植え体験	4人	児童13名 保護者11名	
	親守詩鳥取県大会	12月4日	倉吉交流プラザ	13人	鳥取県内の児童生徒 40名 保護者40名	

教育に関する研究・情報提供事業	模擬授業や講演を通して、指導技量の向上をはかる研修	3月19日	リフレプラザ 倉吉	15人	教育関係者 17名	444
		4月2日	鳥取市文化センター		教育関係者 10名	
		4月9日				
		4月29日				
		12月30日	白兔会館		教育関係者 40名	

(備考)

- 1 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 3 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和4年度 財産目録  
令和4年12月31日現在

特定非営利活動法人TOS S鳥取  
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
ゆうちょ銀行預金			
流動資産合計		0	
2.固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1.流動負債	0		
2.固定負債	0		
負債合計		0	
正味財産			0

令和4年度 貸借対照表  
令和4年12月31日現在

(特定非営利活動法人TOS S鳥取)  
(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	0		
未収金	0		
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			0
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	885		
当期正味財産増減額	-885		
正味財産合計		0	
負債及び正味財産合計			0

様式（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」）

令和4年度 活動計算書

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

(特定非営利活動法人T O S S鳥取)

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	150,000	
賛助会員受取会費	0	
受取会費計		150,000
2. 受取寄附金		
受け取り寄附金	92,516	
3. 受取助成金等		
鳥取県令和新時代創造県民運動補助事業	100,000	
		192,516
4. 事業収益		
・子どものための伝統文化伝承事業	0	
・子どものための学習支援事業	57,300	
・教育に関する研究・情報提供事業	436,465	
		493,765
5. その他収益	0	
経常収益計		836,281
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
諸謝金	346,281	
印刷費	139,685	
賃借料	108,756	
通信運搬費	67,775	
消耗品費	128,543	
イベント参加費	42,300	
その他経費計	833,340	
事業費計		833,340
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	3,826	
その他経費計	3,826	
管理費計		3,826
経常費用計		837,166
III 経常外収益		
IV 経常外費用		
当期正味財産増減額		-885
前期繰越正味財産額		885
次期繰越正味財産額		0

様式（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書の注記）」）

令和4年度 計算書類の注記

事業別損益の状況

(単位：円)

科目	子どものための伝統文化伝承事業	子どものための学習支援事業	教育に関する研究・情報提供事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1 受取会費					150,000	150,000
2 受取寄附金	28,000	64,516		92,516		92,516
3 受取助成金		100,000		100,000		100,000
4 事業収益		57,300	436,465	493,765		493,765
5 その他の収益						0
経常収益計	28,000	221,816	436,465	686,281	150,000	836,281
II 経常費用						
1. 事業費						
(1) 人件費						
人件費計						0
(2) その他経費						
諸謝金		3,000	343,281	346,281		346,281
印刷費		139,685		139,685		139,685
賃借料	13,680	20,104	74,972	108,756		108,756
通信運搬費	10,248	42,659	14,868	67,775		67,775
消耗品費	39,863	77,465	11,215	128,543	3,826	132,369
イベント参加費		42,300		42,300		42,300
その他経費計	63,791	325,213	444,336	833,340	3,826	837,166
経常費用計	63,791	325,213	444,336	833,340	3,826	837,166
当期形状増減額	-35,791	-103,397	-7,871	-147,059	146,174	-885

使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
子どものための学習支援事業 「親守詩を作って地域を盛り上げよう」	0	10,000	10,000	0	令和新時代創造県民 運動推進補助金
合計	0	10,000	10,000	0	

(様式例)

前事業年度の年間役員名簿

(特定非営利活動法人T O S S鳥取)

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事 (理事長)	森下 人志		R4年1月1日 ～ R4年12月31日	無
理事 (副理事長)	松本 勝男		R4年1月1日 ～ R4年12月31日	無
理事 (副理事長)	青戸 智子		R4年1月1日 ～ R4年12月31日	無
監事	澤田 智志		R4年1月1日 ～ R4年12月31日	無

(備考)

- 1 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 2 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。